

第141号  
 2023年5月18日  
 編集・発行所  
 NPO法人大阪港あゆみ福祉会  
 生活介護 あゆみ作業所  
 短期入所ショートステイあゆみ  
 〒552-0021  
 大阪市港区築港3-10-18  
 TEL/FAX 06-6572-0714  
 osakakou-ayumi@tuba.ocn.ne.jp  
 http://osakakou-ayumi.net/



さきょうしょ  
 あゆみ作業所へ

さくら きせつ す  
 桜の季節もすっかり過ぎてしまい

しょか あしおと き  
 初夏の足音がなんとなく聞こえてくるような気がする

きょう ころ みなさま す  
 今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか？

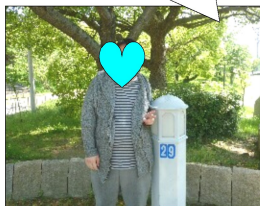
あたら りようしゃ しょくいん むか  
 新しい利用者のなかまと職員を迎えて

ますます さきょうしょ  
 益々にぎやかなあゆみ作業所です。そこで！

だいとう さとし はない しえんいん はまさき  
 大東悟志さんと花井支援員にインタビューしてみました！！(濱崎)



すごく楽しい！



「あゆみの居心地はいかがですか？」



だいとうさとし はない  
 大東悟志さん 花井さん

いまま そうですねん しえん げんば  
 今まで相談員で支援現場  
 もとに返るのは不安でしたが、  
 なかまが あたた かく むか  
 なかまが温かく迎えて  
 くれ安心できました♡



みんなが細かい作業を  
 おこなっていてすごいな  
 と思いました。



「ひもやネジの作業はどうですか？」



ていねい さきょうしょ  
 丁寧にしています。作業  
 は簡単な！？たまにむ  
 ずかしいけどゆっくりや  
 ればできるよ！

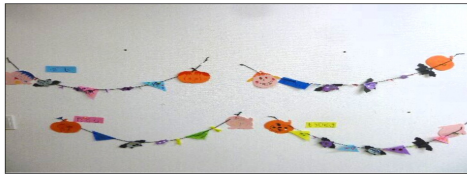
き せ つ と き く

# 季節の取り組み

がっ がっ ようす さくねん ちが ちょうせん  
 (10月~4月の様子~昨年とは違うものに挑戦~)

## 10月 ハロウィーン

まずは、オバケやコウモリがゆらゆらしてかわいいガーランドを作りました。パーティーを10/25に開催し、みんな仮装してゲームも楽しみました。



## 3月~クラフト部再開



大東さんのお母さんにご協力頂き、クラフト部を再開できました。1回目は寄せ木のコースターとキーホルダーを作りました。4月はペーパークイリングという細かい飾りにも挑戦。毎月継続し、地域のお祭りなどで販売できるものも作成していく予定です。



### お知らせ

運動部や音楽部も再開を考えています。気候の良い間はクラフト部以外は近場の散歩と少し長い距離のグループウォーキングを予定しています。(上田)

## 12月 クリスマス会

中央の部屋に巨大なツリーを飾りました。12/23にはお楽しみのクリスマス会を開催。長期にお休みのなかまも参加し、久々の再開にみんな笑顔になりました。



こ小はーまトナカイ & こ小にーしサンタ



うんどうぶ 運動部



おんがくぶ 音楽部



# 行林さん☆土肥さん ありがとうございました

3月17日、行林さんと土肥さんのささやかな送別会を行いました。親御さんも沢山駆けつけて下さいました。

行林さんはきゃしゃな体で、幾多の病気がけがをのり超え長い間有り難うございました。新しい職場は、通勤時間が半分になられたことで、無理なく健康に楽しく励んで下さい。

土肥さん、毎月のレクレーションだけでなく、日常の支援に於いても大切な事を共有して下さり有り難うございました。幼いお子さんお二人と共働きの奥さんと共に生活と仕事の両立のために一生懸命の一年余りだったことでしょう。新しい職場は子どもさんの体調が悪くなっても自転車で10分の所とお聞きしました。大いに力を發揮して下さい。(源野)



どひ 土肥さん      ながとも 長友さん      ゆきばやし 行林さん

## ショートステイあゆみNOW

日頃より、運営へのご協力、ご理解ありがとうございます。

短期入所では継続したサービス提供の目標を掲げています。老朽化に伴う施設の修繕、努力義務化・経過措置終了から義務化になった制度への対応として、新規研修の導入などで、新年度の始まりを感じております。

世間では、2月よりウィズコロナの次へのステージ移行として、行政による新たな「マスク着用」への考えが示されたのはニュース等でご存知だと思われる。同時に施設側にも、厚労省より「マスクの着用は個人の判断に委ねられるものであるが、事業者が感染対策上又は事業上の理由等によ

## 「障害者虐待防止法等」作業所職員全体研修を開催

令和4年度より努力義務から義務化への変更にあたり、当施設でも3月22日に障害者虐待防止法・身体拘束等の適正化について全職員向けの全体研修を実施致しました。

厚生労働省の取り組み事例集などの資料をベースに概要や要点を中心とした読み合わせ、質疑応答がメインとなりました。

現状身体拘束の必要や虐待事案等に至っていない為、今後仮にもこういった事態・状況に陥るリスクが生じないようにする為に、どういったことに注意を払っていくのか、万一事態化した場合はその為の対応方法をどうするか等、これからも継続して職員一丸となつて知識と実践を基に理解を深めていこうと思います。



研修事例集にも記載されておりましたが弊社のような小規模の法人・事業所は効果的な体制整備や研修会への参加などの運営に行政や協議会、基幹相談支援センターの方々のお力添えも頂けるようにし、より適正な施設運営が行えるようにしていく次第です。(井川)

第8回実践研究交流会で発表  
「コロナ感染拡大禍での実践」

2年に1回開催される「きょうされん大阪支部主催の実践研究交流会」が、今年度はオンライン形式で2月26日に開催されました。

市内ブロック担当の上田が参加し、午後の分科会において「コロナ感染拡大の下での実践〜どうやったらできるかを考える〜」でレポートを発表しました。初めてのことで緊張しましたが15分間あゆみ作業所での実践を報告して、その後交流しました。

午前中は藤井克徳さんの基調講演がありました。「障害のある人たちの歴史と現在を知り、未来に繋がる実践〜」というお話でした。歴史を学び、運動することの意味を改めて感じました。迷ったときは原点へ戻る、そして気づきを大切に支援するという言葉が心に残りました。文献もたくさん教えてもらったので読んで力にしたいです。

昼食休憩をはさんで、分科

会では2番目に発表をいたしました。あゆみでのコロナ禍の取り組みや仕事の変化を報告しました。中止になることが当たり前の中で、どのようにすればできるかを考えて、少しでも楽しく安心して過ごせるか、また長期でお休みしている人にも参加してもらえるかなど試行錯誤しながらの実践を報告しました。

その後の交流会では、どこかの事業所からも同じような悩みがたくさん出されました。あゆみが導入したLINEアカウンターの連絡網の報告は、多くの事業所とも共有でき、緊急時の連絡方法で悩んでおられたことが分かりました。

グループホームやカフェ、移動支援、就労移行支援事業所などいろいろな事業所の人々の話が聞けたのでとても内容の濃い実践研修になりました。また次回も参加したいなと思っています。

(上田)

生活介護の下半期

新型コロナウイルス感染症については、令和5年5月8日から5類感染症に位置付けることとされました。感染状況は落ち着いてきてはいますが、事業所ではマスクを推奨し消毒作業も継続しています。感染対策は継続しつつ日常に戻していくことが肝要であると考えています。

とは言いつつ、アフターコロナの気分が強く、行事再開の方法を模索してもいます。

昨年暮れのクリスマス会は盛り上がり、サンタさんも来所され楽しませてくれました。みんなで食べるケーキは格別でした。

昨年度の下半期からは、地域の行事にも部分参加し「港区民まつり」「みなとふれあい福祉のひろば」は小浜が販売で出席し交流もできました。たくさんのご来場も頂きました。

また、3月からは親御さんとも取り組んでいた「クラフト部」を再開し仲間も楽しく制作に励んでいます。これらの自主製品は先述の地域のまつり等で販売しています。少しずつ出来る事を模索しながら、現状にマッチした方法で再開や取り組みができれば良いかと思っています。

仲間においても新規で1名の入所があり長期欠席の仲間も1名復帰されました。久しぶりの新規入所は新鮮で皆も大歓迎です。長期欠席からの復帰も嬉しく思い安堵しています。また、長期欠席の仲間にも継続して支援を行っていきます。

新しい仲間・職員も加わり新しい年度に新たな気持ちで頑張りたいと思います。

(小浜)

【注記】本号の記事・編集は、全て5月10日までに完了のものです。

大阪港あゆみ福祉会を  
応援する会への入会・更  
新と応援募金のお願

せいさく  
制作  
おきもの  
置物  
1  
月の  
うさぎ  
兔



【年会費】  
個人：2,000円(1口)より  
団体：5,000円(1口)より  
【郵便振替口座】  
口座番号：00970-8-223282  
加入者名：あゆみ作業所を応援する会  
\* あゆみタイムズ等をお届け致します。



はるのせいさく  
制作のさくら木